

日台技術交流会を、昨年に引き続き開催

低レベル放射性廃棄物処分技術をテーマに

2024年10月16日、台湾から来日した調査団10名が当社を訪れ、低レベル放射性廃棄物処分技術に関する技術交流会を開催しました。

当社を訪れたのは10名の専門家（台湾電力、台湾工業技術研究院、SINOTECH社：中興工程顧問股份有限公司）で構成された調査団です。技術交流会では、当社からの新たな技術提案、日台それぞれの技術動向の共有等を行ったうえで、今後の技術協力の方向性など、2023年8月の来社をふまえた具体的な課題にもとづいたディスカッションが行われました。調査団からは「活発な議論を行うことができ、今回の訪問も大きな成果を得られた」との評価をいただいています。

同調査団は今回の来日で、青森県六ヶ所村、茨城県東海村のバックエンド関連施設などを訪問したほか、10月21日に開催された「[2024年日台技術交流：低レベル放射性廃棄物処分技術に関する国際シンポジウム](#)」（主催：公益社団法人土木学会エネルギー委員会）においては調査団から4名が登壇、会場・オンラインあわせて100名を超える参加者による活発な議論が交わされました。

当社は今後も、台湾電力をはじめとした台湾バックエンド関連機関との技術交流を続け、放射性廃棄物分野等で蓄積してきた技術や知見をさらに進化させつつ、国内外の諸課題の解決に貢献します。

以上

